

年内最後のイベント大盛況

（長島フェスタ（産業・福祉・健康祭り））

長島フェスタ（産業・福祉・健康祭り）が12月6日、長島町文化ホール周辺で盛大に開催されました。

獅子島太鼓による太鼓演奏で幕を開けると、文化ホール内では、よい歯の表彰式や鹿児島大学大学院の大石充教授を迎え「ヒトはどうして高血圧になるのか」自宅でもよく生活するために「在宅医療講演会が開かれ、多くの来場者が楽しく聞ける講演会に耳を傾けていました。このほか、脳梗塞になるかもしれない人が分かる採血検査や、福祉機器展示・相談コーナーも設けられていました。

文化ホール周辺では、新鮮な野菜や魚介類などの出店が軒を連ね、長島町ファーマーズクラブによる餅つき大会や、東町漁協によるお魚大抽選会は早い時間に整理券が売り切れるなど多くの人で賑わいました。

雨模様となったこの日でしたが、祭り終盤での木の家の棟上げ・餅まきや、お楽しみ抽選会では雨を吹き飛ばす歓声があがりました。



↑体育館内で行われたJAバレイショ抽選会には長蛇の列が



↑お魚大抽選会で1等を引いた来場者



→恒例の餅まきは大賑わい



→獅子島太鼓によるオープニング

小・中学校 統合・再編 No.6

長島町立小・中学校の統合再編にかかる6回目の意見交換会が12月24日、開発総合センター会議室で開催されました。議会からの出席はなかったため、町長部局と教育委員会の両者による協議が行われました。

小学校の統合再編については、複式学級の解消が急がれるという認識で一致しており、対象の小学校において説明会を開催することとしていました。今後の推進について、開催の具体的な時期や説明会に参加を呼び掛ける対象者などの協議を行い、1月中旬に説明会を実施すること及び説明会は保護者だけでなく、地域全体に参加を呼び掛けることとまじりました。

具体的な開催日時については、案内文書や防災行政無線などで、後日お知らせいたします。また、中学校の統合再編については、保護者を対象としたアンケートの結果や、議会の「学

校統廃合調査特別委員会」の中間報告なども参考にして協議が行われました。「回答率は5割程度であったが、回答していただいた保護者のかたには感謝したい」「1校に統合再編を望む割合が最も多く、これは回答率が高くなったとしても、結果は大きく変わらないのではないかと」「12月議会で報告された『学校統廃合調査特別委員会』の中間報告では、1校に統合再編する案と2校に統合再編する案では、議員の意見としては、僅差で2校案が多い結果となっている」などの意見が出され、1校案及び2校案などについて協議を行いました。統一した方向性を見出すことはできませんでしたが。

以上のような協議を行い、次の事項が確認されました。

1. 複式学級のある田尻小学校、伊唐小学校、汐見小学校で、1月中旬に説明会を実施する。
2. 説明会には、保護者だけでなく地域全体に参加を呼び掛ける。
3. 中学校の統合再編については、アンケート結果等も参考に引き続き協議していくこととする。

次回は1月に開催を予定しています。